

2019年12月2日

各 位

オリックス・クレジット株式会社

当社職員が「イクボスアワード 2019」グランプリを受賞

オリックス・クレジット株式会社（本社：東京都立川市、社長：山科 裕子）は、このたび、厚生労働省が主催する「イクボスアワード 2019」において、当社職員がグランプリを受賞しましたのでお知らせします。

厚生労働省は、2010年より、育児を積極的に行う男性社員「イクメン」を応援し、企業において男性社員が育児休業を取得しやすい環境整備を推奨する「イクメンプロジェクト」を実施しています。年に一度、プロジェクトの一環として、「イクメン」の労働環境が整っている企業や、部下が育休を取得しやすいように工夫している社員を表彰することを目的に、「イクメン企業アワード」や「イクボスアワード」を実施しています。

受賞者

オリックス・クレジット株式会社
トランスフォーメーション部 ビジネスプロセス改革チーム
課長 古賀 唯泰



受賞理由

- ◆自身や部下の育児と仕事の両立を考慮し、対面にこだわらないパソコン通信でのミーティングや、時間単位の休暇を率先して取得するなど、等身大のイクボスとして活躍
- ◆部下と積極的にコミュニケーションをとることで、チームの結束力を高め、業務効率化につなげており、その功績により、グループ会社内で優秀部門賞を受賞するなど、仕事においても成果を出している



イクボスアワード 2019 表彰式でトロフィー授与
(左側が当社職員)



イクボスアワード 2019 受賞者記念撮影
(前列右端が当社職員)

Press Release



オリックスグループは、国内外マーケットの変化に対応したビジネス展開をしていくため、多様な価値観を持った人材が生き生きと働ける職場環境作りを目指し、働き方改革を進めています。また、オリックス・クレジットは、2018年に特定非営利活動法人ファザリング・ジャパンが運営する「イクボス企業同盟」に加盟しています。今後も社員一人一人が生き生きと働ける環境を整え、働きがいのある職場となることを目指してまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

オリックス株式会社 グループ広報部 長谷川 TEL : 03-3435-3167